

『ANCA 関連血管炎、全身性強皮症、多発性筋炎・皮膚筋炎、全身性エリテマトーデスに関連する遺伝子多型に関する研究』『ANCA 関連血管炎、全身性強皮症、多発性筋炎・皮膚筋炎、全身性エリテマトーデス、ベーチェット病および強直性脊椎炎に関連する遺伝子多型に関する研究』にご参加いただいた皆様へ(2025 年 4 月更新)

平成 30 年(2018 年)4 月～令和 6 年(2024 年)11 月に順天堂大学、防衛医科大学校、浜松医科大学、帝京大学におきまして、研究課題『ANCA 関連血管炎、全身性強皮症、多発性筋炎・皮膚筋炎、全身性エリテマトーデスに関連する遺伝子多型に関する研究』あるいは『ANCA 関連血管炎、全身性強皮症、多発性筋炎・皮膚筋炎、全身性エリテマトーデス、ベーチェット病および強直性脊椎炎に関連する遺伝子多型に関する研究』(研究代表施設: 筑波大学分子遺伝疫学研究室)に参加のご同意を頂き、血液をご提供くださいました皆様に、研究計画一部変更をご連絡いたします。

1) 研究の一部を、共同研究機関である浜松医科大学医学部附属病院において施行することになり、研究代表機関である筑波大学医学医療系において医の倫理委員会の承認が得られました。本研究の目的に変更はありません。

つきましては、本研究ご参加時に、ご提供くださいました血液から抽出した DNA あるいは血漿の一部を、浜松医科大学医学部附属病院に送付し、遺伝子解析、血漿タンパク質の解析に使用させていただきたく存じます。浜松医科大学においてご参加頂きました方も含め、試料には皆様のお名前や病院 ID とは別の研究用コードのみを付して送付され、解析担当者にはどなたの試料かを結びつけることができない状態で解析されます。残った試料は筑波大学に返却されます。

2) 遺伝子解析研究の一部の受託解析先としてあげておりました東芝ライフサイエンス解析センター、タカラバイオ株式会社が当該受託サービスを終了し、クラボウが新たに開始しました。このため、受託解析施設としてクラボウを追加いたします。受託解析を行う場合も、試料には皆様のお名前や病院 ID とは別の研究用コードのみを付して送付され、解析担当者にはどなたの試料かを結びつけることができない状態で解析されます。残った試料は筑波大学に返却されます。

1)あるいは 2)の解析対象から除外されることをご希望される方がいらっしゃいましたら、お手数ですが、試料をご提供頂きました機関の指定した期限までに、それぞれの機関の担当医師までご連絡くださいますよう、お願ひ申し上げます。ご連絡がない場合、ご了解いただいたものさせていただきます。

2025 年 4 月  
筑波大学医学医療系  
川崎 綾(研究代表者)、土屋 尚之